

**令和元年度**

**第2回桂萱公民館運営推進委員会**

**日時** 令和2年3月17日(火) 午後2時～

**場所** 桂萱公民館

**前橋市 桂萱公民館**

## 前橋市桂萱公民館運営推進委員名簿

任 期（令和元年7月1日～令和3年6月30日）

	氏 名	役 職 名	備 考
委員長	福 本 稔	桂萱地区自治会連合会長	
副委員長	齋 藤 宗 治	桂萱公民館学習グループ連絡協議会長	
委 員	松 島 一 利	前橋市立桂萱中学校長	
〃	奈 良 佐 一	桂萱地区社会福祉協議会長	
〃	草 間 幹 雄	桂萱地区青少年健全育成会長	
〃	鳥 島 雅 彦	桂萱地区民生児童委員協議会長	
〃	岡 田 邦 雄	桂萱老人クラブ連合会長	
〃	吉 岡 一 男	桂萱地区生涯学習奨励員連絡協議会長	
〃	眞 下 靖	桂萱地区子ども会育成団体連絡協議会長	
〃	鳥居塚 マサ子	ボランティア桂萱会長	
桂 萱 公 民 館 運 営 推 進 委 員 数 10名			

# 1 令和元年度桂萱公民館主催事業及び関連行事等の実施報告について

## (1) 桂萱公民館 経営の方針

- ・本館の経営にあたっては、令和元年度教育行政方針に基づき、「主体的な学びの実現」につながる学習機会の提供と、多様な主体をつなぐ「社会教育の拠点」としての公民館社会教育事業の充実、さらには公民館での学びの成果を社会に還元できる「地域の担い手の育成と活用」を通じて、「地域づくりに生かす社会教育の推進」に取り組みました。

## (2) 重点施策と目標（市内公民館共通）

- ・以下に掲げる3つの施策を重点施策として位置付け、各事業を運営して参りました。  
 施策[1]主体的な学びの実現につながる学習機会の提供  
 施策[2]公民館の社会教育事業の充実  
 施策[3]地域の担い手の育成と活用

## (3) 桂萱公民館としての事業運営方針

- ・事業の実施にあたっては「調査」「立案」「実施」「評価」の各段階において、以下の諸点に留意しながら取り組んで参りました。

【視点】	【留意点 及び 事業・講座の実施状況】	【備考】
調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実行委員会方式の採用や前年度アンケートの活用、各種団体に対する希望調査等により、事業対象者の学習ニーズを的確に把握すること。</li> </ul> <p>R1年度 実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ <u>実委方式や希望調査等を実施し、学習ニーズ把握に努めた講座の割合</u> 52講座/68講座 = 76%達成</li> </ul>	
立案	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業に関する各種団体との連携・協力を深め、事業内容の深耕を図るとともに、地域特性及び地域課題に対応した学習プログラムを形成すること。</li> </ul> <p>R1年度 実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ <u>連携先を2つ以上確保した事業の割合（事業単位）</u> 19事業/22事業 = 86%達成</li> </ul>	
実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい地域価値の創造に向けて、地域人材の活用を進め、公民館の学習成果を地域に還元できる住民主体型の事業運営を行う。また、事業実施に関する情報発信を必ず実施すること。</li> </ul> <p>R1年度 実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ <u>来館動機の弱い年齢層に対する講座への誘導</u> 高校生・大学生・・・・・・講師52人、参加8人 中年男性(60歳未満)・・・・参加27人(オリパラ17、減量7、その他3)</li> <li>➢ <u>効果的な情報発信</u> 桂萱公民館(桂萱市民SC)からの市FB投稿・・・・45件投稿 公民館報「桂萱」の発行・・・・・・カー版3/15号を発行</li> </ul>	添付資料 ご参照
評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・客観的根拠をもとに各事業の効果測定を行い、公民館運営推進委員会への報告を始め、評価結果のフィードバックを通じて事業改善を図る。</li> </ul> <p>R1年度 実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ <u>講座実施後のアンケート実施</u>・・・・18事業/21事業 = 86%達成</li> <li>➢ <u>講座の「満足」「やや満足」の割合</u>・・・・94%達成</li> </ul>	

《令和元年度 情報発信の例》

\* 公民館主催事業や関係団体の事業が紙面に掲載されるよう、各報道機関に対して情報提供を強化した結果、何件か掲載に至りました。以下はその掲載例(※掲載率は30-40%程度)

○生涯学習奨励員研修「町広報紙作成講座」

R1.7.26 掲載

**前橋** **「工夫で紙面、反応変わる」**  
上毛新聞社 広報紙作り出前講座



**新聞を「使おう」**  
新聞の活用方法を学んでもらう上毛新聞社のNIB(254・00000)へ。

賞公民館で開かれた。生涯学習奨励員や広報紙の編集員約20人が、紙面作りのコツを学んだ。写真。

上毛新聞社営業局の山形博志編集部長(括弧)は「NIB推進委員が、一貫性、信頼性、記録性といった新聞の特性を説明。実際の広報紙を示して写真の配置など課題を指摘し、少しの工夫で紙面、読者の反応は変わる」とアドバイスした。

同公民館の「町広報紙作成講座」として開かれた。

上毛新聞社は、出前講座を希望する学校・企業・団体を受け付けています。問い合わせはNIB・NIB推進事務局(0271・254・0000)へ。

○青少年チャレンジ事業「大道芸体験講座」

R1.8.1 掲載

**時の話題** **▽子ども向け**  
の大道芸体験講座  
座が31日、前橋市桂壺公民館で開かれた。小学生約20人が参加し、前橋高大道芸部(吉田博希部長)の生徒に教わりながらジャグリングに挑戦した。写真。



▽最初に生徒が華麗な技を披露。子どもたちは動きをまねて中国コマをくぐるくると回したり、ボールを投げたりしていた。最後には保護者らの前で練習の成果を発表した。

▽前橋城南小3年の星野日和さん(8)は「(生徒の)技がすごかった。中国コマを上手に回せてうれしかった」と声を弾ませた。

※他に GTV のニュース番組で放映あり

○子育てママいきいきセミナー

「これからのお金と日本の財政講座」

R1.9.12 掲載

**前橋** **早期から資産形成**  
**ライフプラン学ぶ**  
子育て支援講座

0-3歳児の親を対象とした子育て支援講座「これからのお金と日本の財政について」が12日、前橋市桂壺公民館で開かれた。7家族18人が、資産運用などについて理解を深めた。写真。

財務省前橋財務事務所の後藤奈紀調査官らが、ライフプランや積み立て投資のほか、NISA(ニーサ)やiDeCo(イデコ)など非課税制度を説明。早期からの資産形成の重要性を訴えた。

3歳と0歳の子どもと一緒に参加した同市の奈良麻衣子さんは「普段聞けないことが聞いて、家計を見直すきっかけができた。今後、株式投資も検討したい」と話した。

同様の講座は市と前橋財務事務所が定期的に実施しており、4回目。



※他に NHK 及び GTV のニュース番組で放映あり

○オリパラを100倍楽しくする公民館講座

「第1弾 ウェイトリフティング講座」

R1.12.18 掲載

**前橋** **重量挙げ体験**  
**競技に親しむ**  
オリパラ公民館講座

重量挙げ競技の講習会が15日、前橋市桂壺公民館で開かれた。市民ら約40人が講演や体験を通じて競技の基礎を学んだ。写真。



同市幸塚町に住む同市ウェイトリフティング協会の高橋仁さん(48)が講演。高橋さんは競技概要を説明した上で、「一時でも多く挙げて相手に勝つには、駆け引きや強い精神力も必要」とポイントを指摘した。


同市富士見町時沢の佐藤紀章さん(39)は「初めて体験したが、想像以上に難しかった」と話した。

同競技に興味を持ってもらおうと、同公民館が「オリパラを100倍楽しくする公民館講座」の一環として開いた。

※第3弾空手道講座、GTV ニュース番組で放映あり

○戦争と平和のおはなし会とパネル展  
協力先：読み聞かせの会「はぐはぐ」（藤村良子代表）

R1.8.16 掲載



**空襲体験聞き  
平和を考える**  
桂萱公民館で  
おはなし会

**前橋**  
戦争と平和に  
ついて考えても  
らおうと、桂萱  
読み聞かせの会「はぐ  
はぐ」（藤村良子代表）  
は、前橋市桂萱公民館  
でおはなし会を開いた  
。写真。会員が戦争に  
関連する絵本や紙芝居  
を紹介し、元会員の山  
崎幸子さん（83）が前橋  
空襲の体験を語った。  
山崎さんは9歳の時  
に前橋空襲を経験。当  
時の様子を「火の手で  
昼間のように明るかつ  
た。子どもの泣き声や  
知り合いを探す人たち  
の声が忘れられない」  
と振り返り、「平和に  
てあげたい。命  
は大切にしたいといけ  
ない」と訴えた。

○桂萱もったいない WEEK2020  
食べ物を大切に作る絵本読み聞かせ会  
R2.1.18 掲載

○桂萱地区地域づくり講演会  
金澤翔子氏の席上揮毫と泰子氏の福祉講演会  
R2.1.19 掲載

**食品ロス削減を減らそう**  
フードドライブやパネル展示

**前橋**  
「桂萱もったいないWeek2020」が17日、前橋市上泉町の市桂萱市民サロンのヒスセンターで始まった。家庭に眠る食品を提供してもらう「フードドライブ」や食品ロスを減らすためのパネル展示などを行っている。写真。21日まで、食品ロスを考える機会にしよう同センターが初めて開いた。市消費生活啓発員の会（井上菜子会長）が食品廃棄の現状などを展示。子ども食堂などでいっしょに食べて、会員が持ち寄った食品を提供した。

市の担当者は「食品ロスの削減は自宅でできる社会貢献。多くの人に提供してほしい」と話す。食品は市内のフ



**障害者の可能性信じて**  
前橋 母 泰子さん講演

東京福祉大学客員研究員、制作アーティストにも選ばれたタウン症の書家、金沢翔子さん（右）が19日、前橋市上泉町の市桂萱市民サロンのヒスセンターで講演した。約300人が聴衆になって、左右されたい生活や、子どもが持つ無限の可能性について話した。

翔子さんは、母から泰子さんに贈り、贈り始めた。20歳で東京へ出て来た。30歳で、世界を周遊する日々。19日に、同センターで講演した。約300人が聴衆になって、左右されたい生活や、子どもが持つ無限の可能性について話した。

このイベントは「可能性を切り拓く」をテーマに、翔子さんの講演が中心。講演は、翔子さんの講演が中心。講演は、翔子さんの講演が中心。講演は、翔子さんの講演が中心。

※他にGTVのニュース番組で放映あり

(4) 令和元年度の桂萱公民館の施設整備・補修等の状況

場所	補修内容	金額
1 調理実習室	ビルトインコンロの修繕	117千円
2 調理実習室	大型冷蔵庫の入れ替え（備品購入）	165千円
3 1F事務室	ドアストッパーの交換	18千円
4 玄関前タイル修繕	桂萱分館玄関前の平板タイルを修繕したもの	50千円

(5)令和元年度桂萱公民館の主催事業

事業名（決算見込）	対 象 《R1実績》	事業内容・事業のねらい等
1 サマーチャレンジ スクール（76千円）	・小学生 《R1実績 延べ311人》	・諸活動を通して心身の健やかな育成と仲間づくりを図る。
2 はつらつサマー スクール （9千円）	・地区内60歳以上の 高齢者（60歳未満の 希望者も参加可） 《R1実績 延べ278人》	・高齢化社会の中で、生き甲斐のある生活が送れるような 生活態度を身につけることや地域社会の諸活動に進んで 参画する意欲を高めるため、集団的に学び活動する。
3 学び合い、人権、 地域ふれあい事業 （85千円）	・一般成人 《R1実績延べ2090人》	・地域課題、生活課題、今日的課題などについての多様な 学習要求を踏まえた学習を通して、地域活性化及び社会 教育の充実を図る。
4 地区文化祭 （140千円）	・地区内全住民 ・自主学习グループ 《R1実績延べ3600人》	・地区内で学習文化活動に取り組む住民・グループ・団体等 が一堂に会し、それぞれの学習成果を発表し合い、互い の交流を深め、また地域文化への興味や関心、意識を高め、 住みよい地域づくりに寄与する。
5 生涯学習奨励員活動 支援 （一千円）	・地区生涯学習奨励員 ・自治会長 《R1実績 延べ128人》	・地区生涯学習奨励員・自治会長を対象に生涯学習活動を 充実するための経験交流や学習を行う。
6 自主学习グループ 支援事業 （一千円）	・自主学习グループ 《R1実績 延べ 72人》	・公民館を利用する自主学习グループを対象に、リーダー としての資質や知識を高めるための研修を実施する。
7 子育てママの いきいきセミナー （103千円）	・乳幼児を持つ親 《R1実績 延べ186人》	・乳幼児を持つ親を対象に、家庭教育に係る学習を通して、 明るく豊かな家庭生活を築こうとする意欲や実践力の向 上を図る。また学習機会を通して、仲間作りを支援する ために、関係機関を含めた住民参加の開設準備会を設け、 学習プログラムを編成する。
8 子育て支援講座 （一千円）	・ボランティア団体及び 地区住民 《R1実績 延べ 80人》	・子育て中の親の生涯学習活動を支援する「託児者」を養成 し、地域で子どもを育てる意識や体制づくり等を支援する 基盤づくりを図る。
9 インリーダー・ 育成指導者講習会 （30千円）	・小学生 ・育成指導者 《インリーダー 16人》 《育成指導者 5人》	・桂萱地区内の小学生を対象に、子ども会を自主運営できる リーダーを養成するための研修を実施するもの。 ・また、子どもを指導・援助する育成会指導者向け講習会を 同時開催し、指導者としての基本的知識や技術を身につけ、 地域で子どもを育成するための一助とする。
10 情報提供事業 （300千円）	・地域全住民 配布実績 《延べ15万世帯閲覧》	・公民館活動、地区行事、学校行事など、様々な地域に係る 内容の情報提供（館報3/15号で紙面リニューアルを実施） 併せて、市、桂萱地区、各町の話題などを公民館報やホーム ページ、フェイスブック等を通して提供。

(6) 部屋別の貸し出し状況(平成31年4月～令和2年2月)

区 分	部 屋 別 集 計 表								
	第一和室	第二和室	第三和室	造型創作室	講義室	ホー ル	会 議 室	調理実習室	合 計
	件数 人員	件数 人員	件数 人員	件数 人員	件数 人員	件数 人員	件数 人員	件数 人員	件数 人員
	部屋使用料 免除額	部屋使用料 免除額	部屋使用料 免除額	部屋使用料 免除額	部屋使用料 免除額	部屋使用料 免除額	部屋使用料 免除額	部屋使用料 免除額	部屋使用料 免除額
4 月	23	24	12	31	38	59	28	11	226
	182	202	50	203	512	1,882	613	159	3,803
	2,080	1,360	520	2,660	3,760		6,510	1,120	18,010
5 月	20	25	9	33	38	60	39	16	240
	539	574	432	300	546	3,960	1,403	1,021	8,775
	1,460	1,980	260	3,140	2,170	1,830	5,780	640	17,260
6 月	25	33	11	29	40	65	41	11	255
	198	251	52	216	573	1,378	557	175	3,400
	1,460	2,710	780	960	2,750	4,510	5,630	1,120	19,920
7 月	29	37	10	36	44	65	28	12	261
	207	261	64	361	612	1,446	346	167	3,464
	840	2,090	1,150	2,180	1,590		3,330	1,120	12,300
8 月	20	25	9	28	47	60	40	8	237
	164	193	49	222	494	1,556	683	127	3,488
	630	1,880	260	5,580	2,170	5,000	6,810	640	22,970
9 月	34	39	16	40	47	67	45	25	313
	275	302	89	343	643	1,405	660	582	4,299
	730	1,350	630	7,280	4,920	3,170	5,350	640	24,070
10 月	37	41	23	39	47	66	52	17	322
	586	576	439	628	819	2,575	999	490	7,112
	1,870	1,660	1,630	5,950	3,910		3,310	640	18,970
11 月	30	35	10	33	42	69	41	25	285
	225	260	55	242	502	1,482	561	527	3,854
	1,460	1,880	520	6,540	4,040	5,000	5,930	3,360	28,730
12 月	32	30	10	29	30	53	30	18	232
	243	188	53	184	449	1,195	513	330	3,155
	2,600	1,050	1,260	4,730	2,900		2,020	1,120	15,680
1 月	28	33	13	29	36	60	33	11	243
	204	240	79	228	426	1,428	624	170	3,399
	940	1,150	1,520	5,210	3,910		1,010	1,840	15,580
2 月	34	35	10	35	47	60	22	20	263
	235	218	39	286	632	2,919	380	223	4,932
	1,880	1,780	890	6,650	7,090	5,490	2,170	1,120	27,070
合 計	312	357	133	362	456	684	399	174	2,877
	3,058	3,265	1,401	3,213	6,208	21,226	7,339	3,971	49,681
	15,950	18,890	9,420	50,880	39,210	25,000	47,850	13,360	220,560
	61,350	70,160	32,980	95,410	183,750	1,015,560	118,490	74,080	1,646,980

令和元年度 部屋別稼働率のまとめ(※2月末集計で対比)

	第1和室	第2和室	第3和室	造型室	講義室	ホール	会議室	調理室	合計
件数	312	357	133	362	456	684	399	174	2,877
総枠数	984	984	984	984	984	984	984	984	7,872
R1稼働	31.7%	36.3%	13.5%	36.8%	46.3%	69.5%	40.5%	17.7%	36.5%
H30稼働	30.4%	30.8%	14.6%	32.7%	45.4%	71.7%	42.6%	16.5%	35.6%
対比	+1.3pt	+5.5%	-1.1pt	+4.1pt	+0.9pt	-2.2pt	-2.1pt	+1.2pt	+0.9pt

# 学級・講座学習プログラム・資料編

- 1 子育て・親子支援事業  
①子育てママのいきいきセミナー  
②子育てママのいきいきセミナー ～2nd Season～  
③親子の絆づくりプログラム “赤ちゃんが来た！”  
(ベビープログラム：BP)  
④子育て支援講座  
⑤ママと赤ちゃんの教室（まんまるだっこのお話会）

- 2 青少年体験・チャレンジ活動事業  
①サマーチャレンジスクール  
②芳賀・桂萱合同青少年体験・チャレンジ活動  
③桂萱ウインターチャレンジ講座  
④インリーダー・育成指導者講習会  
⑤子どものための防災講座

## 3 学び合い、人権、地域ふれあい事業

### 【学び合い】

- ①はつらつサマースクール  
②フライデーナイト映画上映会  
③友禅染師 有馬国雄の世界  
④親子で楽しむ星空観察 (中止)

### 【人権】

- ①人権七夕飾り  
②学校図書館への人権啓発図書特設コーナー設置事業  
③かいがや知識の泉・発見スペシャル！ (中止)

### 【地域ふれあい】

- ①やさいをそだててたべよう部  
②グラウンド・ゴルフ  
③桂萱ヘルスアップ講座  
④オリ・パラを100倍楽しくする公民館講座

- 4 生涯学習奨励員活動支援事業  
5 桂萱地区文化祭  
6 桂萱公民館自主学習グループ事業  
7 桂萱公民館 館報「桂 萱」  
8 各種団体事業・団体育成事業  
9 関係資料

- ① 前橋市公民館条例  
② 前橋市公民館運営審議会規則  
③ 前橋市公民館運営推進委員会規則



# 1 子育て・親子支援事業

## ①子育てママのいきいきセミナー

(1) ねらい

- ①子育て世代の親たちが子育てに関する知識・技術を一緒に学び、交流することで、心の充実と子育ての視野を広げる機会とする。
- ②子育て世代の親たちがリフレッシュする時間を設けることで、子育てしやすい環境を作る。
- ③地域住民・団体と連携や交流を通して、子育ての不安や孤独感を和らげ、子育て世代が地域に参加する機会とする。

(2) 概要

対象：0～3歳までの子どもとその親

募集方法：公民館報・チラシ・市HPやFBに掲載し、受講生を募集。

託児協力者：ボランティア桂萱・桂萱地区保健推進員・子育てママのいきいきセミナー～2nd Season～参加者

在籍者数：22組 延べ出席者数：親135名 子146名

託児利用：4回延べ人数50名

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	組数
1	8/29(木) 10:00～11:30	みんなで楽しく仲間づくり ～はじめまして～	説明 実技	事務局担当者	18
2	9/5(木) 10:00～11:00	親子で楽しむ運動あそび	実技	明和学園短期大学 永井 真紀	15
3	9/12(木) 10:00～11:00	これからのお金について	講義	前橋財務事務所	8
4	9/20(金) 10:00～12:00	アンデコールロゼット を作ろう!	実習	ROSSET☆NATSU 本間奈津希	10 託児有
5	9/30(月) 10:00～11:30	ママのための リフレッシュヨガ	実技	星野さえ子	13 託児有
6	10/26(土) 10:00～12:00	家族でさつまいも掘り体験	実習	前橋北部地区 農畜産物直売所「味菜」	16
7	10/31(木) 10:00～11:30	ハロウィンを楽しもう!	実技	Music Together 富澤 素直	15

8	11/13 (水) 10:00~12:00	クリスマスに向けて お菓子やパンを作ろう	実習	わかばの会 指田 純子	16 託児有
9	11/29 (金) 10:00~12:00	バルーンアートをしよう♪ 「子育てサロン萱の芽」合同	実習	民生委員 民生主任児童委員	14
10	12/10 (火) 10:00~12:00	子どもの安全と応急処置 ～閉級式～	講義	群馬医療福祉大学 西山 智春	10 託児有

#### (4) 評価と反省

例年通り、公民館報(4月15日号)で公募したところ、運営委員3名が集まった。講座受講者でもある運営委員の意見をもとに企画内容や運営方法を決定し開催に至った。

今年度好評だった講座は、毎年恒例の第6回のさつまいも掘り体験と第8回のクリスマス料理だった。さつまいも掘り体験は土曜日に開催し、父親や兄弟等セミナー対象外の家族も参加出来るようにした。参加者からは、「父親が土日に仕事で子ども二人連れて遊びに行くことがなかなか出来ないが、セミナーに参加することで出かけられて嬉しい。」「バスに乗って行くのが楽しかった。」という意見もあった。また次回も土日開催の回や、バスを利用して出かける回を設けたい。

クリスマス料理はブッシュ・ド・ノエルを作ったが、子どもと一緒に作れるくらい簡単なのに本格的なレシピで満足度が高かった。(アンケート結果は満足度100%)。また、普段交流が少なそうな人同士を同じグループにしたところ、新たな交流が出来た。

第3回のお金についての講義は講師が前橋財務事務所の職員ということで、群馬テレビ・NHK前橋放送局・上毛新聞社が取材に来た。多くの取材陣が来たため、普段とは違って緊張した雰囲気であったが、参加者にとっては良い思い出となった。

第7回のハロウィンの講師は当セミナーOGである。講師がMusic Togetherの指導資格を取得したことから、講師をお願いすることになった。セミナー参加者が講師としてセミナーに関わるという学びの循環が出来た。



さつまいも掘りの様子



クリスマス料理の様子



ハロウィン集合写真



お金について講義の様子



上毛新聞に掲載された記事

## ②子育てママのいきいきセミナー～2nd Season～

### (1) ねらい

- ①子育てについての知識を身につけ、育児に対する実践力を養う。
- ②参加者同士の交流を図り、子育て仲間を作る機会を提供する。
- ③託児者減少の対策として、参加者に託児の協力をしてもらう。
- ④地域住民・団体と連携や交流を通して、子育ての不安や孤独感を和らげ、子育て世代が地域に参加する機会とする。

### (2) 概要

対象：4歳以上の子をもつ親

募集方法：公民館報・チラシ・市HPやFBに掲載し、受講生を募集。

在籍者数：6名 延べ出席者数：40名

### (3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	9/16(金) 10:00~12:00	生きがいがづくりとしての ボランティア活動	講義 実技	群馬県立女子大学 安保 博史	5
2	9/18(水) 10:00~12:00	陶芸体験でリフレッシュ	実習	稲村こずえ	5
3	9/20(金) 10:00~12:00	託児を体験してみよう① ～子育てママのいきいきセミナー～	実技	—	5
4	9/30(月) 10:00~12:00	託児を体験してみよう② ～子育てママのいきいきセミナー～	実技	—	1
5	10/18(金) 10:00~12:00	ほめて育てる コミュニケーション・トレーニング	講義 実技	前橋市子育て支援課	5
6	10/23(水) 10:00~12:00	ゆがみリセットヨガ	実技	ヨガサークルガネーシャ 星野 白湯	4
7	11/13(水) 10:00~12:00	託児を体験してみよう③ ～子育てママのいきいきセミナー～	実技	—	1
8	11/21(木) 10:00~12:00	魅力を引き出す パーソナルカラー&メイク講座	実習	群馬県美容専門学校	6
9	12/10(火) 10:00~12:00	託児を体験してみよう④ ～子育てママのいきいきセミナー～	実技	—	4
10	12/17(火) 10:00~12:00	子どもが喜ぶ時短レシピ	実習	瀬下美恵子	4

### (4) 評価と反省

今年度より、4歳以上の子をもつ親を対象としたセミナーを開催した。今まで、0～3歳までの親子を対象としたセミナーを開催していたが、「また公民館の講座に参加したい」とセミナーOGの声をいただいたため開催した。また、託児者減少対策として、試験的にセミナーの中で託児をしていただいた。(その代わりに、セミナーに係る参加費や材料費は全て無料とした。)

託児の回は小学校の行事と重なっていたり、体調不良等の理由で欠席が多かった。託児体験4回延べ24人枠中、11枠の参加。(参加率45.8%)。参加者の中でも託児に対して積極的に協力してくれる方とそうでない方がいた印象がある。次年度では同じ運営方法で実施するか検討課題としたい。

第8回のパーソナルカラー&メイク講座では、本市では初めて群馬県美容専門学校にお願いした。参加者一人一人にカラー診断をしていただいた。休憩時間やセミナーに終了後でも、パーソナルカラーのこと、専門学校や美容業界の話先生が話してくださり、参加者は興味津々に聞いていた。

同専門学校では、メイク以外にも、美容師・エステ・ネイル・ブライダル・音響など様々な専門技術を教えているため、講師として来ていただくだけでなく、また何かの機会にコラボしたい。



託児の様子



パーソナルカラー診断の様子

### ③親子の絆づくりプログラム“赤ちゃんが来た！”(ベビープログラム:略称BP) 桂萱・永明・城南公民館合同開催

#### (1) ねらい

- ①初めて子育てをする母親が、安心できる雰囲気の中で子どもとふれ合い、親子の絆を深める。
- ②同じ子育て環境にある親子の交流、情報交換の場とする。
- ③乳児期の育児についての必要な知識を学ぶ。
- ④育児に対する不安を軽減する。

#### (2) 概要

対象：前橋市内在住で2～5ヶ月の第1子（H31月4日4日～令和元年8月3日生まれ）を育てている母親とその子ども

在籍者数：12組 延べ出席者数：45組

開催場所：永明公民館

#### (3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	組数
1	10/3 (木) 10:00～12:00	新しい出会い ・お互いを知り合う ・お互いの関心事を知る ・他のママの育児から学ぶ	グループ ワーク	前橋市子育て 支援課 BP ファ シリテーター 佐藤 亮子 狩野 鎮江	12
2	10/10 (木) 10:00～12:00	赤ちゃんのいる生活と環境 ・大人だけの生活と赤ちゃんのいる生活 ・赤ちゃんの生活リズム ・赤ちゃんに必要な環境を整える			11
3	10/17 (木) 10:00～12:00	赤ちゃんとの接し方 ・「泣く」ことの意味 ・遊びと心の発達 ・身体の発達と事故予防			10
4	10/24 (木) 10:00～12:00	親になること ・今の私の心の状態を考える ・パートナーや周囲の人の力を借りる ・自分も赤ちゃんも大切に			12

#### (4) 評価と反省

アンケートに、12人中10人が「赤ちゃんや育児のことを話し合える友達

#### (4) 評価と反省

アンケートに、12人中10人が「赤ちゃんや育児のことを話し合える友達  
ができた」、2人が「少しできた」と回答しており、仲間づくりの機会になっ  
たことがわかる。また、「心にゆとりが持てるようになった。」、「赤ちゃんに対  
する声かけが多くなった」等の感想が寄せられ、今後の育児に大いに役立つこ  
とと思う。

周知方法に関して、3館の館報、ホームページ、フェイスブックに掲載する  
他、保健センターの検診や学級、「こんにちは赤ちゃん訪問」の際にチラシを  
配布した。しかし、定員の16名には達せず、募集について課題が残った。



グループワークの様子



情報交換する様子

### ④子育て支援講座

#### (1) ねらい

- ①子育て中の親の生涯学習活動を支援する「託児者」を養成する
- ②地域で子どもを育てる意識や体制づくりを進める。

#### (2) 概要

- ・対象：ボランティア桂萱会員・桂萱地区保健推進員  
(共に子育て・親子支援事業託児協力者)、民生委員児童委員(子育てサロ  
ン「萱の芽」主催者)、及び一般住民募集方法：公民館報・チラシ・市HPに  
掲載し、受講生を募集。
- ・延べ出席者数：80名  
(ボランティア桂萱68名、保健推進員10名、民生主任児童委員1名、  
一般住民1名)

### (3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	9/6(金) 10:00~12:00	生きがいづくりとしての ボランティア活動	講義 実技	群馬県立女子大学 安保 博史	12
2	9/20(金) 10:00~12:00	託児を体験してみよう① ～子育てママのいきいきセミナー～	実技	—	16
3	9/30(月) 10:00~12:00	託児を体験してみよう② ～子育てママのいきいきセミナー～	実技	—	13
4	10/18(金) 10:00~12:00	ほめて育てる コミュニケーション・トレーニング	講義 実技	前橋市子育て支援課	5
5	11/13(水) 10:00~12:00	託児を体験してみよう③ ～子育てママのいきいきセミナー～	実技	—	18
6	12/10(火) 10:00~12:00	託児を体験してみよう④ ～子育てママのいきいきセミナー～	実技	—	16

### (4) 評価と反省

今回は子育てママのいきいきセミナー～2nd Season～と同じプログラムを組んだ。今まで子育て支援をしていたボランティア桂萱・桂萱地区保健推進員・民生主任児童委員と新たに託児をする子育てママのいきいきセミナー～2nd Season～の参加者が今後、一緒に子育て支援がしやすいように第1回目で自己紹介を行った。また、安保先生の講義はわかりやすく、ボランティア活動をしていた参加者にとって、今まで活動をしてきたことは間違いではなかったと改めて自信を持つことができた回になったようだ。

託児においては、ボランティア桂萱・桂萱地区保健推進員から「2nd 参加者と一緒に託児をしてもらって、助かった。またお願いしたい。」と意見をいただいた。

今回の一般参加者は今回1名であった。第5回の託児の回に参加していただいた。一般参加者や桂萱地区保健推進員は初めて託児をする方が多いため、託児の説明書を作成し、事前に渡すべきか検討中である。



自己紹介の様子



託児の様子

## ⑤ママと赤ちゃんの教室(まんまるだっこのお話会)

### (1) ねらい

- ① 親子がスキンシップをする機会を設け、より良い親子関係の構築に寄与する。
- ② 子育てについての知識を身に着けて、育児に対する実践力を養う。
- ③ 参加者同士の交流を図り、子育てなかまを作る機会を提供する。
- ④ 妊婦にとって、出産前に効果的なだっこのやり方を学ぶことで、子どもを産む心構えができる。

### (2) 概要

対象：0歳児（1か月～11か月）とその保護者及び妊婦の方

募集方法：公民館報・チラシに掲載し、受講生を募集。

延べ出席者数：11名（内訳：母親8名・父親1名・祖母2名）

### (3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	8/26（月） 10:00～11:20	やさしいだっこの仕方と 発達体操	講義 実技	赤坂 幸枝 （Sachi）	11

### (4) 評価と反省

講義と発達体操の後、兵児帯体験をした。参加者は全員初体験だったため、最初結び方を覚えるまで難しそうだったが、参加者同士が教え合いながら結んでいて、自然と交流が図られた。また、質問も多く寄せられ関心が高いことが伺えた。

桂萱では、お母さん以外にお父さんやおばあちゃんと一緒に参加出来る講座が今までなかったため、よい機会となった。「まんまるだっこのお話会」以外の教室が今回の講座と同じ対象者向けにあるようなので、また機会があれば違う内容で開催したい。



発達体操の様子



兵児帯体験の様子



## 2 青少年体験・チャレンジ活動事業

### ①サマーチャレンジスクール

#### (1) ねらい

- ①共同で学習や作業することで社会性を身につける。
- ②学校や学年を越えた交流や仲間づくりを図る。
- ③さまざまな体験の場や夏休みの宿題を仕上げられる場を提供する。
- ④講師に自主学習グループの会員等を起用し、子どもたちと地域の大人たちと交流を図る。

#### (2) 概要

対象：前橋市在住の小学生3～6年生

募集方法：公民館報に掲載、該当学校に募集案内の配布延べ出席者数：174名

#### (3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	7/23(火) 10:00～12:00	夏休みの絵の宿題 を公民館で仕上げよう !A-1・2	実習	桂の会会員 (各回2名)	27
	7/24(水) 10:00～12:00				26
2	7/30(火) 10:00～12:00	夏休みの絵の宿題 を公民館で仕上げよう !B-1・2	実習	桂の会会員 (各回2名)	23
	7/31(水) 10:00～12:00				23
3	7/24(水) 13:30～15:00	葉っぱのかたちのお皿 をつくろう	実習	桂萱陶芸クラブ会員 (7名)	26
4	8/2(金) 10:00～11:30	七宝焼のキーホルダーや アクセサリを作ろう!	実習	桂萱七宝クラブ会員 (5名)	19
5	8/5(月) 10:00～12:00	フェルトを使って小物 入れポーチを作ろう	実習	パッチワーク彩色会員 (10名)	3
6	8/7(水) 9:30～12:30	子ども料理教室	実習	食生活改善推進員のみなさん (10名)	27

#### (4) 評価と反省

夏休みに「サマーチャレンジスクール」として開催し、実験・製作・料理の内容でさまざまな体験ができるよう企画し、講師には地域の人を起用するようにした。毎年開催している「夏休みの絵の宿題を公民館で仕上げよう!」については、昨年度から定員を2倍に増やしたことにより、希望者を受け入れることができている。

今年度新しく開催した講座「フェルト生地を使ってポーチを作ろう」は、最初小学校5～6年生に限定して募集したが人が集まらず、急遽対象学年を拡大した。人が集まらなかった原因として、小学校5～6年生については家庭科の授業が始まっており、「教わらなくてもできる」という意識が働いた可能性が考えられる。講師は来年度についても前向きに検討してくれているため、家庭科の授業が始まっていない3～4年生も対象として、講座内容を講師と相談する。参加者の人数は少なかったが、満足度は高い講座であった。

内容については全部の回好評であった。ねらいについては概ね達成されたと考える。



絵画教室の様子



七宝焼教室の様子

## ② 芳賀・桂萱合同青少年体験・チャレンジ活動

### (1) ねらい

- ①参加者が地域の中で、学校や世代を超えて交流することによって社会性をはぐくむ機会とする。
- ②学びの提供側に青少年を活用し、自己有用感を高める機会を提供する。
- ③普段できない体験ができる場を提供する。

### (2) 概要

対象：前橋市在住の小学生1～6年生

募集方法：該当学校に募集案内の配布、公民館報に掲載

延べ出席者数：80名

### (3) 内容

月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師（敬称略）	人数
7/31(水) 13:30～15:00	大道芸のすご技を見せてもらおう&やってみよう	実習	県立前橋高校大道芸部の皆さん	24
8/8(木) 10:00～12:00	かがくのふしぎ！サイエンスマジック	実習	NPO 法人小島昭研究所 小島昭先生	56

### (4) 評価と反省

隣接する芳賀公民館と合同で青少年体験チャレンジ活動事業を開催した。

参加児童の確保と講座運営スタッフ拡充の両面から、2館合同開催とした。

大道芸体験教室の講師を依頼した県立前橋高校大道芸部は、桂萱地区ののびゆく子どものつどいふれあいひろばに毎年出演している団体であるが、公民館講座の依頼は初めてであった。高校生は演技の素晴らしさだけでなく、小さな子どもと目線を合わせながら指導したり、的確にほめたりなど、講師としてもしっかり子どもたちと接してくれた。子どもたちは高校生の演技を見た後に大道芸の体験をして、高校生の技の難易度に驚いているようだった。来年度は最後にも高校生に演技をしてもらうなど、講座の構成も工夫の余地があると感じた。

サイエンスマジックについては、何度か桂萱公民館単独で開催していたが、今年は近隣の芳賀公民館と合同開催することで、受講者が56人集まった。

人数が多く集まるとより盛り上がる内容であるため、合同開催して正解だったと感じる。

隣接する公民館同士で協力することで、いつもより少ない労力で、多様な講座を開催できることが分かった。今後も、可能であれば合同での講座を継続していきたい。



大道芸体験



サイエンスマジック



大道芸体験上毛新聞掲載記事

### ③ 桂萱ウィンターチャレンジ講座

#### (1) ねらい

- ① 共同で学習や作業することで社会性を身につける。
- ② 学校や学年を超えた交流や仲間づくりを図る。
- ③ さまざまな体験の場や冬休みの宿題を仕上げられる場を提供する。
- ④ 講師に自主学習グループの会員等を活用し、子どもたちと地域の大人たちとの交流を図る。

#### (2) 概要

対象：アイシングクッキー教室 前橋市在住の小学生1～6年生

桂萱書き初め道場 前橋市在住の小学校3～6年生

募集方法：該当学校に募集案内の配布

延べ出席者数：57名

#### (3) 内容

月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師(敬称略)	人数
12/24(火) 10:00～12:00	クリスマスアイシングクッキー教室	実習	アイシングクッキー教室・体験 小町田村 明日香	30
12/25(水) 10:00～12:00	桂萱書き初め道場	実習	式部の会 講師 勝山初美 会員 6名	27

#### (4) 評価と反省

本年度は新規のクリスマスアイシングクッキー教室と、昨年開催した桂萱書き初め道場の2つの講座をあわせ、桂萱ウィンターチャレンジ講座を初開催した。

クリスマスアイシングクッキー教室は、伊勢崎市赤堀公民館でアイシングクッキー教室を開催している講師に依頼し、講座を開催した。手先の器用、不器用の差はあったが、どの子どもも先生の作品を参考にしながら楽しそうにアイシングをしていた。

桂萱書き初め道場は、桂萱公民館で書道の活動をしている式部の会に講師を依頼し、講座を開催した。

昨年実施した際、活動をホールのみとした場合、定員は20人までだとわかっていたため、定員は20人として募集をしたが、希望者が多かったため講師と相談し、多めに受け入れた。子どもたちはまず講師が課題の字を書いている様子を見て、その後、各自書き初めを行った。式部の会講師は小中学校の書道の指導ボランティアをしているとのことで、子どもに伝わりやすい言葉選びで描き方のコツを説明してくれた。アンケートでは「先生の教え方がわかりやすかったからいつもよりうまくかけた」との意見が多く見られた。また、会員も子どもたちをやさしく指導してくれ、満足度が高い教室となった。

好評のため、来年度もまた開催したい。また、アイシングクッキー教室は低学年も受け入れられるため、夏休みの講座として取り入れることも考えたい。



クリスマスアイシングクッキー教室



書初め道場

#### ④インリーダー・育成指導者講習会

(1) ねらい

##### ①インリーダー講習会

今年度新たに子ども会のリーダーとして期待される小学生等を対象に、「子ども会とは」「リーダーの心構え」「集会の企画や運営」等を学習し、子どもが主体となって子ども会を運営できるインリーダーを養成の一助とする。

##### ②育成指導者（初級指導者）講習会

子どもを指導・援助する育成者の指導者講習（初級指導者認定講習）を開催し、指導者としての基本的な知識や技術の習得を図る。

(2) 概要

桂萱地区内の子ども会に所属している子どもたちや育成会の保護者を対象

参加者：インリーダー講習 16名・育成指導者講習 5名

(3) 内容

実施日：7月7日（日）

時間	インリーダー講習	育成指導者講習
9:00	開講式（ホール）	
9:10	講習（ホール） <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども会とは</li> <li>・リーダーの心構えなど</li> <li>・集会の企画や運営</li> </ul> 講師：桂子連会長 眞下 靖 氏 市子連役員 浅原美佐 氏	講習（講義室） <ol style="list-style-type: none"> <li>1 緊急時等の対応方法                「とっさのときの救急法」                講師：かなざわ小児科クリニック                院長 金澤 崇 氏</li> <li>2 子ども会と育成会について                育成者の役割、指導者の任務                集会の企画、方法等                講師：前橋市子ども育成会協議会長                金子敏男 氏</li> <li>3 KYT講習                （危険予知訓練トレーニング）                講師：前橋市子ども育成会協議会長                金子敏男 氏</li> </ol>
12:00	調理実習（調理室） ・カレーライスづくり	
	実技（ホール） ・すぐに役立つレクリエーション 講師：地区子育連会長 眞下 靖 助手：地区子育連 本部役員 協力：地区青少推	
13:00	昼食「カレーの試食」・交流会（ホール）	
15:00	講習（実習） ウォークラリー （桂萱公民館）－徒歩－（上泉駅）－電車－（江木駅） ウォークラリー（江木駅スタート⇒リハビリパーク、亀泉霊園、薬師堂、絹笠神社、 小板橋医院⇒桂萱公民館）	
15:00	修了式（ホール）・解散	

#### (4) 評価と反省

この事業は、桂萱地区子ども会育成団体連絡協議会の協力を得ながら実施している。インリーダー講習を通して、自分たちが主体となって子ども会を運営していくための知識や技術を学び、これから積極的に子ども会のリーダーとして活躍してもらいたい。育成指導者講習を通して指導者能力の向上を図れ、その能力を日頃の育成会活動において発揮してもらいたい。今後は、参加者のニーズに応じて内容の充実を図り、指導者養成、リーダー養成に努めていきたい。



みんなで協力 カレーづくり



KYT (危険予知トレーニング)



ウォークラリー



すぐに役立つレクリエーション

## ⑤子どものための防災講座

### (1) ねらい

子ども達が住みなれた地域で安全かつ安心して暮らしていけるように、防災に関する知識を習得するとともに、災害時を想定した各種の体験プログラムを通じて防災に関する意識や関心を高める。また、子ども達の防災意識の向上をもって、併せて保護者への波及を企図するものとする。

### (2) 概要

ア.開催期日 令和元年 7月27日(土) 午後3時 開始  
～7月28日(日) 午前11時 解散(1泊2日)

イ.場 所 桂萱公民館・桂萱公民館駐車場

ウ.主 催 桂萱地区子ども会育成団体連絡協議

エ.協力団体 前橋市危機管理室・桂萱公民館  
桂萱地区食生活改善推進員  
桂萱読み聞かせグループ「はぐはぐ」

オ.対 象 各町の子ども会に加入している小学生・中学生

カ.参加者 子ども10人(小学生10人) 大人 37人

### (3) 内容

- ・防災講和、災害備蓄を活用した避難所生活体験、起震車による地震体験
- ・防災に関する絵本の読聞かせ、紙芝居、人形劇
- ・KYT(危険予知)トレーニング・花火の正しいやり方、火の正しい取り扱い方
- ・食事作り(α米、カレーづくりなど)
- ・レクリエーション活動
- ・ラジオ体操、教室の振り返り

### (4) 評価と反省

今年で、2回目の実施講座であり、地域の各種団体の協力をいただきながら、実施内容プログラムがスムーズに進行できた。今後は、子どもたちのために有益となる体験プログラムが組めるように努めたい。



防災講和



避難所備品組み立て作業



簡易ベット 避難所体験



起震車による地震体験

### 3 学び合い・人権・地域ふれあい事業

#### 【学び合い】

#### ①はつらつサマースクール

##### (1) ねらい

- ①高齢化社会を迎え、生きがいのある毎日を過ごすための仲間づくりを進める。
- ②地域社会へ積極的に参加することにより自らの資質を高める。
- ③高齢者に健康で生き生きとした生活ができるような情報を提供する。
- ④高齢者に犯罪や災害、交通事故等に遭わないような情報を提供する。

##### (2) 概要

老人会の単位クラブを通しての申込みと館報へプログラムを掲載し、公民館への直接申し込みの方法を採った。

在籍者数：99名 延べ出席者数279名

##### (3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	8/2(金) 9:30~11:00	開級式 「こころの元気を保つコツ」	講義	前橋市保健予防課 主任保健師 高橋洋子 保健師 竹内 咲	77
2	8/8(木) 9:30~11:00	「人生100年時代のシニア ライフを考えよう」	講義	前橋市長寿包括ケア課 副主幹 林 光伸	46
3	8/23(金) 9:30~11:00	「フレイル予防と 健康長寿のまちづくり」	講義 実技	県民健康科学大学 教授 狩野 太郎	61
4	8/30(金) 9:30~11:00	「自然災害から身を守る」	講義	前橋市防災危機管理課 防災アドバイザー 戸丸 典昭	54
5	9/5(木) 9:30~11:10	「交通事故から身を守ろう」 閉級式	講義	前橋市交通政策課 交通安全担当主幹 板井 大介	40



#### (4) 評価と反省

「はつらつサマースクール」と改名して3年目の講座開設となり、受講者の間でも新しい講座名がすっかり定着し、また、「学び合い、人権、地域ふれあい」の観点から、60歳未満の方でも受講可能として参加者の募集（館報に掲載）を行った。

学習内容については、前年の受講者アンケートの結果を基に、老人クラブ役員と相談し様々な分野の学習を取り入れ実施した。

健康維持、老後の生活習慣、防災等の講座は、高齢者にとって身近な問題で関心の高い分野であることから、どの講座も熱心に傾聴していた。

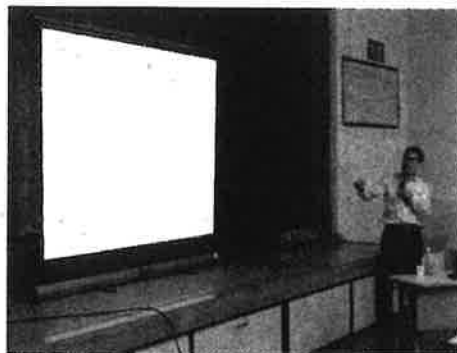
次回の講座についても、高齢者にとって住み慣れた地域で安心してより良い生活を送ることができるための一助となるような講座を開設したい。

受講後のアンケートの結果では、開催回数や1回当たりの所要時間なども概ね好評であった。また、学習内容についても、概ね好評であった。

開催時期については、8月～9月の暑い時期での開催のため適切な室温管理と講座中での水分補給の案内を行っていることや夏の勉強会として定着していることを踏まえ、今後も同時期に開催したい。



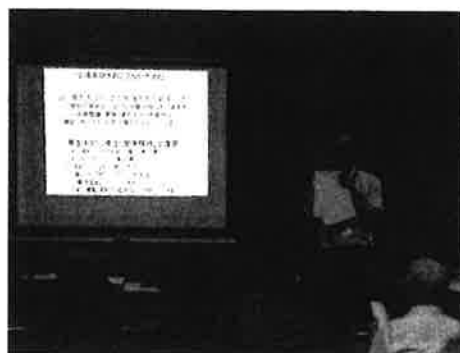
【こころの健康講座・ゲートキーパの説明】



【健康講座・フレイル予防の説明】



【防災講座・東日本大震災の説明】



【くらしの講座・交通事故防止】

## 【学び合い】

### ②フライデーナイト映画上映会

#### (1) ねらい

- ①映画上映会実施により公民館を利用したことのない方にも気軽に来館を促し、公民館の利用促進を図る。
- ②防犯や人権啓発、自然環境などをテーマにしたものを選定し、それぞれのテーマに沿った興味・関心を高める。
- ③映画を通して、心身の健康保持につなげる。

#### (2) 概要

- ア 対象者 市内在住・在勤の小学生以上の方（各先着30名）
- イ 周知方法 館報「桂萱」・館内への募集チラシ掲示
- ウ 開催場所 桂萱公民館 ホール
- エ 参加者数 合計33名

#### (3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	人数
1	11/8 (金) 18:30~19:40	①名探偵コナン 防犯ガイド (26分・アニメ・防犯) ②こころに咲く花 (35分・人権啓発)	10
2	11/15 (金) 18:30~19:40	世界遺産シリーズ ①小笠原諸島 -絶海に浮かぶ進化の島々- (33分・自然環境) ②知床 -海・川・森の物語- (31分・自然環境)	23

#### (4) 評価と反省

公民館の有効活用・利用促進や人権啓発並びに自然環境などをテーマとした生涯学習に関係する映画を選定し、映画上映会を2週連続講座として初めて企画しました。

参加者の募集にあたっては館報や募集案内を館内掲示し、参加者を広く募り、各上映日の参加者は真剣に映画を観賞しており、各テーマに沿った内容に関心を高めることができた。



## 【学び合い】

### ③友禅染師 有馬国雄の世界

#### (1) ねらい

- ①オリンピック・パラリンピック開催を目前に控え、我が国に残る本物の友禅染に触れることで、日本の伝統文化に対する住民の理解を深める。
- ②桂萱地区に縁（ゆかり）のある伝統工芸を学ぶことで、地域の伝統工芸振興につなげる。

#### (2) 概要

- ア 対象者 市内在住・在勤・在学の人、年齢不問 先着100名程度  
イ 周知方法 公民館報に掲載、市HP・FBで情報発信  
着物に興味のある公民館利用者に講座チラシを配布  
ウ 開催場所 桂萱公民館 ホール エ 参加者数 23名

#### (3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	2/14（金） 18:30～19:30	・友禅染が出来上がるまで ・東京オリンピック 「イマジン・ワンワールド・キ モノプロジェクト」について	講義	前橋手描友禅工房 主宰 有馬 国雄	23
2	2/7（金）～2/21 （金） 8:30～17:15 ※2/11・2/15を除く	友禅染作品の展示 （着物・小物 等） ※解説あり	展示	前橋手描友禅工房 ・主宰 有馬 国雄 ・工房生徒	延べ 900

#### (4) 評価と反省

子育て・親子支援事業の講座参加者との雑談の中で、親族が友禅染師であることを聞きつけ、地域人材の発掘の視点から、担当者がアプローチし、講座開催に至った（講師は桂萱地区在住）。講演会では講師の話の後、参加者からの質問に講師が答える座談会形式になった。質問内容は友禅染のことから、参加者が日頃着物の手入れで困っていることなど幅広かった。そのため、参加者が知りたいことを知ることができ、満足度の高い結果となった。

展示では、選挙や出張確定申告の日程と重なっていたため、延べ900人以上の方に観覧していただいた。展示を見た方からは『身近なところにすごい人がいて驚いた。』という声が多く寄せられ、友禅染はもちろん、桂萱地区の魅力を発信することが出来た。



講演会の様子



展示の様子

#### ④親子で楽しむ星空観察（中止）

(1) ねらい

- ①地区内の小学生とその保護者を対象に、天体への興味や探求心を深める。
- ②春の星空（星座）の天体観察により、宇宙の神秘や自然との一体感を実感してもらう。
- ③地区内の生涯学習奨励員の活動の一環として、専門分野（天体物理学）の地元地域への還元を図る。

(2) 概要

- ア 対象者 地区内の小学生とその保護者 先着20組
- イ 周知方法 公民館報に掲載、地区内小学校へ募集案内を配布
- ウ 開催場所 桂萱公民館 ホール、桂萱中学校第2グラウンド
- エ 参加者数 名

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	3/6（金） 18:30～20:30	春の星空（星座）・天体の説明	講座	桂萱地区生涯学習奨励員 吉岡 一男	—
		天体望遠鏡による星空観察	天体観察	群馬県立ぐんま天文台職員	

(4) 評価と反省

「親子で楽しむ星空観察」は、地区内の小学生とその保護者を対象にした講座で、今年度初めて桂萱公民館で行う学び合いの事業として実施する予定で準備を進めていたが、新型コロナウイルス感染拡大の予防的措置として中止となってしまった。

当講座の講師として、地区内で活動している生涯学習奨励員に講師を依頼し、専門知識（天体物理学）を地元地域に還元するよい機会でもあり、また、参加申し込み件数も定員の8割の申し込みがあったが講座が中止となり残念であった。

## 【人権】①人権七夕飾り

### (1) ねらい

- ①短冊に文字として書くことにより、人権に対する興味・関心を高める。
- ②七夕飾りを通して人権尊重の意義を広く来館者に周知する。
- ③人権啓発方法の手法拡大を図る。

### (2) 概 要

#### ア 趣 旨

様々な角度から人権啓発事業を推進する機会として、人権七夕飾りを館内に設置することにより来館される地域の方々に「自分の願い事」と併せて「人権に関する願い事」を記入した「願い事短冊」を作成いただき、七夕の時期に家族や友人とともに、人権問題に思いを寄せていただく企画として七夕飾りを設置する。

イ 周知方法 館報「桂萱」・館内への募集チラシ掲示

ウ 開催場所 桂萱公民館ロビー

エ 参加者数 合計164名（短冊枚数）

### (3) 内容

回	設置月日	学習主題・内容	人数
1	6/17 (月) ～ 7/7 (日)	来館者等が人権に関する願い事等を短冊に記載したものを竹に取り付け、桂萱公民館ロビーに七夕飾りとして設置する。 人権に関する願い事のテーマは「いじめ撲滅」とする。	164

### (4) 評価と反省

人権に関する願い事のテーマとして、現状では無くなっていない「いじめ」に焦点をあてて短冊を記載していただきました。多くの方の願いは、いじめが無くなることや思いやりを持つ、相手の立場に立つ、みんな仲良くするなど短冊を通して数多くの願いが集まった。

短冊に文字として書くことにより、目に見える形で多くの方の人権に対する思いや関心を高めることが出来たと感じた。



## ② 学校図書館への人権啓発図書特設コーナー設置事業

### (1) ねらい

- ①図書館機能を活用した児童・生徒参加型の人権揮発事業を展開することで、桂萱地区の人権教育水準の向上を図る。
- ②公民館、図書館分館及び学校図書館について、人権啓発の視点から横串を刺し、社会教育と学校教育の相乗効果を引き出しながら、豊かな地域づくりにつなげる。

### (2) 概要

- ア 対象学校 桂萱小学校 桃木小学校 桂萱東小学校 鎌倉中学校
- イ 活動内容 図書委員会の児童・生徒による人権啓発図書の選定  
図書紹介 POP の作成  
読後のコメント投稿コーナーの作成等
- ウ 開催場所 各学校図書館
- エ 参加者数 73名（図書委員）

### (3) 内容

施設名	図書の選定方法	設置方法	設置期間	その他
桂萱小	司書が予めリスト化。 図書委員（児童・17人） がその中から選書	特設テーブルに 設置	11/27（水）～ 12/6（金）	児童が書籍を読んで POP 作成
桃木小	司書が予めリスト化。 図書委員（児童・16人） がその中から選書	特設テーブルに 設置	11/18（月）～ 12/6（金）	児童・校長先生等が 書籍を読んで POP 作 成 本の形の模造紙に付 箋に感想コメントを 書いて貼り掲示
桂萱東小	司書が選定 図書委員（児童・18人）	ワゴン型ラック に設置	11/25（月）～ 12/17（火）	市図書館桂萱分館で 団体貸出活用 （20冊）
鎌倉中	司書が予めリスト化。 図書委員（生徒・22人） がその中から選書	特設テーブルに 設置	11/1（金）～ 11/29（金）	人権の木を描いた模 造紙に図書委員が付 箋に本のおススメコ メントを書いて貼り 掲示

#### (4) 評価と反省

昨年に引き続き、桂萱地区の小中学校図書館と連携して「人権啓発図書特設コーナー」を設置、児童・生徒の主体的な取組みを通じて人権意識の高揚につなげた。

今回は特定の時期の学校負担を無くすため、令和元年9月から令和元年2月までの間の任意期間で実施していただくように依頼し、桂萱地区の小・中学校4校（桂萱小・桃木小・桂萱東小・鎌倉中）に参加いただいた。

また、新たな試みとして夏休み期間中（8月）に図書委員なども参加できる小学4年生以上の方を対象とした図書ポップ作成講座を公民館で実施し、学校の負担軽減並びに特設コーナー設置のサポートを行った。

参加した学校は、図書委員による人権啓発図書の選書、お勧めポップの作成や貸出し本又は模造紙に掲示するなどを通して他の児童・生徒に人権に対する興味や関心が浸透したと感じた。

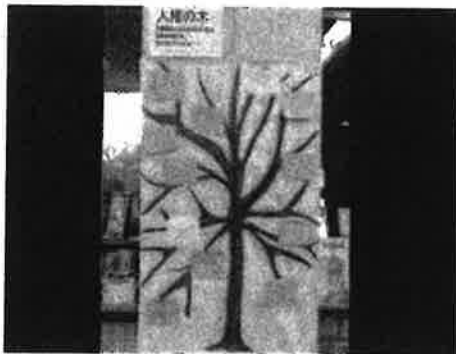
人権啓発図書特設コーナー（鎌倉中学校）



特設コーナー



特設コーナー



人権の木



お勧めポップ

中止

### ③ かがや知識の泉・発見スペシャル！ (絵本等読み聞かせ会/人権映画上映会)

#### (1) ねらい

- ①人権尊重の意義を広く参加者に周知する。
- ②絵本等の読み聞かせを通して人権尊重の啓発並びにハンセン病を主題とした映画等の上映会を実施し、子どもから大人まで幅広い年代に人権に対する興味、関心を高める。
- ③社会福祉課にて桂萱公民館ロビーに人権パネルを設置する期間(2/28～3/8)に合わせ実施することにより、人権啓発の相乗効果を図る。

#### (2) 概要

- ア 対象者 地域住民一般(参加無料 各先着30名)
- イ 周知方法 館報「桂萱」・自治会回覧・館内への募集チラシ掲示等
- ウ 開催場所 人権映画上映会 桂萱公民館1階ホール  
絵本等読み聞かせ会 桂萱公民館2階和室
- エ 参加者数 合計 -名

#### (3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	人数
1	2/28(金) 19:00～20:00	人権映画上映会 ①ともだちみーつけた (16分・アニメ) ②栗生の園に生きた証 (30分・ハンセン病問題啓発)	-
2	3/7(土) 11:00～12:00	絵本等読み聞かせ会 桂萱学習グループ「はぐはぐ」による子ども向けの人権をテーマとした絵本等の読み聞かせ、紙芝居、エプロンシアター	-

#### (4) 評価と反省

普段は意識する機会が少ない人権に対する興味・関心を高めるためにと人権教育を主題とした映画上映会及び絵本等(いじめ・友情・ともだちなど)読み聞かせ会を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

上記事業は中止したが人権パネル展は予定通り実施し、パネル展示期間中は映画上映会の代替えとしてロビーに小型モニターを設置し、「栗生の園に生きた証」を自由に鑑賞できるようにするなど工夫した。観覧者はハンセン病や普段の生活している中にある人権に対する正しい知識や情報を得られたと感じた。



## 〔地域ふれあい〕

### ① やさいをそだててたべよう部

(1) ねらい

- ①種まきから収穫・実食までの農業体験を通して、食べ物を大切にする心を育てる。
- ②親子が共に学び、体験することで心豊かな親子関係を作る。
- ③参加者同士の交流を図る。

(2) 概要

ア 周知方法 該当小学校へチラシ配布、公民館報  
市ホームページ記事掲載

イ 開催場所 旧上泉町自治会公民館近くの畑(第1～5回)  
桂萱公民館調理実習室(第5回)

ウ 述べ参加者数116名、在籍者数7家族25名

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	講師・協力者	人数
1	9/1 (日) 9:00～11:00	種まきと苗植え	田村 二男さん 高橋 勝嘉さん 井岡 安治さん	25
2	9/15 (日) 9:00～10:30	種まきと苗植え、観察		21
3	10/6 (日) 9:00～10:30	種まきと大根の間引き、観察		20
4	10/20 (日) 9:00～10:30	野菜の観察と収穫		20
補習	10/27 (日) 9:00～10:30	野菜の観察と収穫		7
5	11/3 (日) 8:00～14:00	野菜の収穫と調理、収穫パーティー	食生活改善推進員 のみなさん	23

(4) 評価と反省

本年度、桂萱公民館で初めての農業体験講座を実施した。農業の種まきから成長した作物の収穫、調理実習をし、食べるまでの一連の流れを講座にしたものである。

桂萱公民館のある上泉町の前自治会長の田村二男さんに農業体験に適した畑の地主である高橋勝嘉さんとの仲介や、体験以外での畑の世話、農業指導をし

ていただいた。上泉町現自治会長の井岡安治さんにも助言をいただきながらの開催となった。また、田村二男さん、高橋勝嘉さん、井岡安治さんには農業体験の講師もお願いした。

参加者との連絡については、参加者の年代を考慮して公式LINEアカウントを作成した。また、参加者の許可が得られたため、活動記録や野菜の育成の様子をLINEでその都度共有した。アンケートもLINEで送付し、回答をお願いした。

20家族を募集したが、集まらず、7家族25名での実施となった。しかし、少人数であったため子どもたちが興味を持ったことを講師にすぐに聞くことができ、きめ細かな指導ができたところは良かった。最終回には野菜を収穫し、桂萱地区食生活改善推進員会に講師を依頼して調理実習を行った。子どもの年齢によっては包丁が使えない子もいたが、出来る範囲で調理に参加して、親子で料理を作って食べる事ができた。

最終回終了後、活動の様子の写真をまとめ、活動記録の冊子を作成し、各家庭に配布した。

全体を通して、子ども、保護者ともに満足度の高い講座となった。来年度も内容を改良して開催したい。

① ブロッコリーの苗植え



② ブロッコリーについての芋虫取り



③ 大根を収穫



④ ピザ生地作り



## ② グラウンド・ゴルフ

### (1) ねらい

- ①誰でも気軽に参加できる軽スポーツの「グラウンド・ゴルフ」を通じて健康を維持するための運動の習慣化、大切さへの理解と関心を深めるとともに、競技を通して地域住民の健康づくり、体力づくりに寄与する。
- ②「グラウンド・ゴルフ」を通じて地域の住民同士が親睦や交流を深めることにより、住みよい地域づくりのための一助とする。
- ③地区内にある桂萱中学校第2グラウンドを利用することにより、地域のスポーツ・レクリエーション活動のための学校施設の有効活用を図る。

### (2) 概要

- ・対象者 グラウンド・ゴルフに興味・関心のある方（どなたでも）
- ・周知方法 公民館報、地区内チラシ回覧、市HPやFBに記事を掲載
- ・開催場所 桂萱中学校第2グラウンド（桂萱公民館南側）

### (3) 内容

月日・時間 等	学習主題・内容・学習方法・人数 等
開催予定日 【前期】 6/5～7/17 まで 毎 週水曜日 8:30～11:00	【内容】 グラウンド・ゴルフ ・8時30分～ 準備（受付、用具の運搬、グラウンド開錠、整備 等） ・9時00分～ 受付 ・9時15分～ 開会 グループ分け（くじ引きでグループをつくる）、ゲーム（試合） ・11時 片付け（用具の返却、グラウンド整備）、閉会
【後期】 9/18～3/11 まで 毎週水曜日 8:30～11:00	○参加者のさらなる増加を図るため、初心者講習会を開催した。 (9月18日開催 参加者：6名)
※但し 12/25、1/8 は年末年始のため開催なし。 ※3/4、3/11 は開催中止。	○実施総回数 26回 ○延べ参加者数 569名（内訳：男270名、女299名） ○1回あたりの参加者数：21.8人

### (4) 評価と反省

- ア この講座は自らの健康づくり、仲間づくりのため地域の方々からの開催要望も強く、その要望に応え講座を継続して開催することができた。
- イ コースの設置や準備、片づけ等を参加者が中心となって自主的に行い（自主運営）、それらを通じて参加者同士の交流、親睦が深まった。
- ウ 参加者主体の運営、進行のあり方をこれからも継続し、さらに多くの方に参加してもらえよう、講座の内容を考えていきたい。

講座の様子1



講座の様子2



### ③桂萱ヘルスアップ講座

#### (1) ねらい

- ア 普段、運動習慣のない中高年層を念頭に、健康的に減量（ヘルスアップ）する機会を設け、地区住民の健康増進を図る。
- イ 断念しがちな減量を、地域住民の応援を受けながら、目標達成を目指すことで、地区の健康増進の機運を高める。

#### (2) 概要

- ア 対象者 市内在住・在学・在勤の人
- イ 周知方法 公民館報・市FB・全庁掲示板への告知
- ウ 開催場所 桂萱公民館 ホール
- エ 参加者数 延べ80名（20名×4回、第5回は中止）

#### (3) 講座内容

回	日時	学習内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	11月10日(日) 14:00-16:00	㊦食生活のアドバイス ㊧効果的な運動指導 ㊨減量計画の作成	講座 (座学) 実技	健康増進課 保健師 新井沙耶 同 管理栄養士 新井和可子	20
2	12月8日(日) 14:00-16:00	・ダンベル体操 ・ウォーキング	実技	桂萱公民館長 茂木勇	20
3	01月12日(日) 10:00-12:00	・ダンベル体操 ・ウォーキング	実技	桂萱公民館長 茂木勇	20
4	02月02日(日) 10:00-12:00	・ダンベル体操 ・ウォーキング	実技	桂萱公民館長 茂木勇	20
5	03月15日(日) 10:00-12:00 <中止>	㊦健康運動指導 ㊧成果確認 ㊨講評	実技 講座 (座学)	健康運動指導士 園城朋子 健康増進課 保健師 新井沙耶	—

#### (4) 評価と反省

- ・桂萱地区の健康状況データを参照し、運動習慣なしの割合（52.9%）、BMI25以上（肥満）の割合（男性30.3%、女性25.3%）に着目。肥満を地域課題として捉え、中高年層を念頭に、4か月間を設定して減量講座を開催した。
- ・本講座では、企画段階から市健康増進課の専門職（保健師・管理栄養士）の協力を得て学習プログラムを策定。活動量計を使用したウォーキングを軸に、参加者自ら減量計画を作成し、4か月で4kgの減量に挑戦する点が特徴。3月の成果発表会は中止としたが、書面にて減量成果を確認した。
- ・参加者自らが、具体的に減量目標を設定し、講座参加によるBMI改善を目途とする講座は、当館では初めての試み。今後、公民館講座へのEBPM(Evidence Based Policy Making)導入の足掛かりとしたい。

講座の様子1(ダンベル体操)



講座の様子2(ウォーキング実技)



#### ④オリ・パラを100倍楽しくする公民館講座

##### (1) ねらい

- ア 普段、馴染みの薄いオリ・パラ競技種目に触れることで、競技への関心を高めるとともに、キャンプ地としての市民の機運を醸成する
- イ 桂萱地区に縁(ゆかり)のある競技を学び、体験することで、地域スポーツの振興につなげる

##### (2) 概要

- ア 対象者 市内在住・在学・在勤の人
- イ 周知方法 公民館報・市FBへの掲載、小中学校へのチラシ配布
- ウ 開催場所 桂萱公民館 ホール
- エ 参加者数 延べ89名

##### (3) 講座内容

回	日時/競技	学習内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	12月15日(日) 10:00-12:00 ウェイトリフティング	・競技の基礎知識 ・オリパラ注目選手 ・模範試技と競技体験	講座 (座学) 実技	前橋市ウェイトリフティング協会 高橋 仁氏+協会関係5人 前橋育英高校WL部5人	40
2	1月12日(日) 14:00-16:00 ボッチャ	・競技の基礎知識 ・オリパラ注目選手 ・模範試技と競技体験	講座 (座学) 実技	群馬県ボッチャ協会 小川 克行氏+協会関係4人	17
3	2月16日(日) 10:00-12:00 空手道	・競技の基礎知識 ・オリパラ注目選手 ・模範試技と競技体験	講座 (座学) 実技	県立前橋工業高校空手道部 野崎剛弘先生+空手部員20人	32

#### (4) 評価と反省

##### 【ウェイトリフティング】

- ・桂萱地区には、重量挙げ（ウェイトリフティング）の県代表レベルの競技者が複数居住している縁で、地域人材を活用する形で講座実施に至った。
- ・競技団体側もオリパラを控え、知名度の向上や競技人口を増やしたいとする思惑があり、市協会はじめ、前橋育英高校も講座実施に協力的であった。
- ・講座参加者は、ウェイト付のバーを持ち上げようと試行錯誤を重ねる中で、予想以上の難しさと競技の奥深さを体感した様子であった。また、富士見中陸上部や前橋東高校陸上部の生徒らも講座に参加しており、聞けば日常的にウェイトトレーニングを取り入れているとのことであった。
- ・競技器具が専門的なため、制約があるものの、競技者を増やしたい団体側の想いと、中学・高校の部活動へのウェイトトレーニング導入状況を鑑みるに、両者をつなぐニーズは、存在すると考えられる。これらの点に、どのようにアプローチできるか、次年度の課題としたい。

##### 【ボッチャ】

- ・パラリンピック競技の中でも、比較的知名度の高い競技を選び開催を検討。県ボッチャ協会が8月に実施した指導者講習会に当館の職員が出席・体験し、公民館講座として実施可能と判断、開催したもの。
- ・講座には4歳～80歳代までの幅広い年齢層からなる17名が参加したが、運動負荷が大きくない競技であることから、年齢を問わず参加できた様子。
- ・象徴的であったのは「家族チーム」（父母、7歳長男、4歳次男）対「老人会チーム」で練習試合が成立した点であり、障がいの有無や年齢差を問わず、競技ができる点において、3世代交流や障がい者と健常者の日常的な交流の結節点になるなど、当該競技のポテンシャルは極めて高いと思料される。
- ・アンケート結果からも、参加者の満足度も等しく高く、定期的なプレーを希望する声が多数あったことから、今後、自主学習グループ化を支援したい。

##### 【空手道】

- ・東京2020で初めて競技種目として採用された「空手道」を取り上げたもの。初心者が興味を持続できるよう体験重視の講座内容で、講師と調整した。
- ・冒頭、空手の概要と注目選手を学んだ後、講師の指導の下、基本動作を体験。続いて、空手道の「形」及び「組手」を、高校生の模擬試合を通じて学習。
- ・初めての身体動作や難解なルールも説明動画と高校生の実演で分かり易く、参加者からも好評であった。参加者は「空手競技」を体験したことで、空手をより身近に感じられた様子で、特に子ども達は「道場に入会したい！」と配布した県内道場一覧表に見入っていた様子が印象的であった。

- ・アンケート結果からは、地元高校(前工)への敬意と称賛が払われるとともに参加者が「空手競技」に興味を持ち、オリパラへの期待を膨らませた様子が伺えたことから、本講座の狙いは概ね達成できたと考える。

※GTV 取材有。2/17(月)JUST6、ニュース eye8 で放映

① ウェイトリフティング体験



② ボッチャ体験



③ 空手道体験



## 4 生涯学習奨励員活動支援事業

### (1) ねらい

- ①生涯学習奨励員の活動について理解を深める。
- ②様々な角度からの研修を通じて、地域での生涯学習活動を推進するための資質を向上させる。
- ③生涯学習活動事業の推進には、自治会の全面的なバックアップが不可欠であるため、自治会長との合同研修を実施し、両者の連携・協力を推進する。

### (2) 概要

地区内の生涯学習奨励員、自治会長等を対象に研修会を開催し、奨励員活動のあり方や他の地域の生涯学習活動などを学ぶ。

### (3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	7/5(金) 8:50~16:20	施設等見学 (委託バス) 県立ぐんま天文台・月夜野び 一どろパーク・泰寧寺	視察 見学	現地解説員等	39
2	7/25(木) 13:30~15:00	町広報紙作成講座	講座	上毛新聞社 営業局編集部 山形 博志	19
3	10/26(土) 13:30~15:00	かいがや「ふれ愛コンサー ト」(桂萱公民館ホール)	コンサ ート	群馬県立勢多農林 高等学校吹奏楽部	70

### (4) 評価と反省

いずれの研修会も生涯学習奨励員が中心となり企画・運営を行い、充実した研修となった。

第1回の研修では、県立ぐんま天文台を見学した。参加者は映像ホールにおいて今夜の星空案内と称して、星の特徴や星座について学習した。また、ぐんま天文台の世界最大級の反射望遠鏡(有効口径150cm)を見学し望遠鏡の知識を深めることができた。

次に、月夜野び一どろパークでは、ガラス成型工場を見学し現地解説者の説明を聞きながら手作りのガラス製品の製造工程を学習することができた。

最後に、みなかみ町にある泰寧寺を訪れ、住職から寺の開山から宗派の変遷及び県指定の重要文化財についての説明を受けた。

今回の自治会長との合同野外研修は、特に今年度新たに生涯学習奨励員となった方にとって、地元の自治会長または各町生涯学習奨励員同士の交流を深めるよい機会になった。



第2回は、生涯学習奨励員の活動支援のひとつとして、上毛新聞社のNIB担当記者を講師に迎え、新任の生涯学習奨励員や町の編集委員を中心とした町広報紙作成講座を実施した。講師による各町発行の新聞紙面を教材にした講評では、写真のレイアウトや効果的な写真の撮り方のほか見出し記事の作り方など丁寧な説明があった。参加者からは、「ちょっとした工夫で魅力的な紙面になることが分かった」など概ね好評であったことから今後の町広報紙作りに大いに役立った。

第3回は、例年10月に開催される「地区文化祭」の中で、かいがや「ふれ愛コンサート」と称して、地区内の高等学校吹奏楽部に順番で演奏を依頼し、今年は、群馬県立勢多農林高等学校吹奏楽部に演奏していただいた。

懐メロ曲や映画音楽など、世代を超えた演奏曲目に来場者は熱心に聴き入っている様子がうかがえた。とりわけ、今年度は、地区内の有料老人ホームから入所者20名余りが交替でコンサートを聴きに来場していた。同ホームの担当者によれば「入所者にとって、ブラスバンド演奏を聴く機会は皆無なので、皆楽しく過ごせた」とのこと。

このように、毎年、開催している本コンサートは、学校と地域住民の繋がりを図ることができる企画であり今後も継続したい。

その他、研修外の活動として、前橋市生涯学習フェスティバルへの参加や生涯学習実践研究会への参加など、積極的に活動を行うことができた。



【広報紙作成ポイントの説明】



【7/26付 上毛新聞記事】



【150cm反射望遠鏡の説明】



【かいがや「ふれ愛コンサート」】

## 5 桂萱地区文化祭

### (1) ねらい

テーマ・スローガン：「文化祭 世代をこえて 絆をふかめ」

- ①桂萱地区地域づくり活動促進事業の一環として、地区内で各種学習活動に励む市民や団体、グループ等が一堂に会し、日頃の練習成果、学習成果を發表し合い、団体相互間の交流を深める。
- ②活動内容を広く市民に公開し、芸術文化への興味関心を高め地域文化の向上を図る。
- ③住民同士の連帯意識の醸成や絆を深め、住みよい地域づくりに寄与する。

### (2) 概要

事業名：令和元年度 第39回桂萱地区文化祭

場所：桂萱公民館

主催：第39回桂萱地区文化祭実行委員会

### (3) 内容

月日・時間	部門	学習主題・内容	人数
10/26 (土) 9:00~16:00 ~ 10/27 (日) 9:00~15:00	作品展示	水彩画、洋画、水墨画、短歌、書道、七宝焼、パッチワーク、古文書、歴史、フラワーアレンジメント、ガールスカウト活動展示など 15団体の作品と個人出品の作品 180点 150人	3,600 延べ来場者数
10/27 (日) 9:00~15:10	舞台発表	吹奏楽、合唱、フラダンス、民舞、手話コーラス、八木節、着付け、読み聞かせ、ハーモニカ、園児による朗読・遊戯・運動、フォークダンス、歌謡曲、民謡、健康講座、ピアノ、太極拳、舞踊、剣舞、ケーナ演奏、タップダンスなど 34団体の出演と個人参加 36プログラム 381人	
10/26 (土) 13:30~20:20 ~ 10/27 (日) 9:00~15:00	その他	かいがや ふれ愛コンサート(勢多農林高等学校吹奏楽部出演)、郷土芸能交流会、社交ダンス交流会(城南地区ダンスクラブ賛助出演)、囲碁将棋コーナー、模擬店、健康相談(保健推進員・心臓血管センター)、PTA活動の掲示、地区内小・中・特別支援学校児童生徒の書画展、リサイクル本の無料配布、スタンプラリー、公民館事業実施パネル展示、大抽選会など 31団体 185人	

#### (4) 評価と反省

今回予定していた菊花展については、夏の天候不順等により菊の生育不良で中止となったが、公民館内で行った作品展示や舞台発表は多くの来場者、出演者で賑わい、子どもから高齢の方まで、世代を超えた文化祭を開催することができた。また、昨年度から実施した学習グループの製作作品の譲渡販売会（七宝焼き）や図書館桂萱分館の参加によるリサイクル本の無料配布については、来場者の関心も高く盛況であった。さらに今年度は、新規事業として文化祭スタンプラリーを実施したところ、2階などの作品展示場所へ来場者を限なく誘導する仕組みとして効果があるなど、各種団体の学習成果や練習成果を地域住民に公開し、地域文化への関心を高めることができた。

今年は中学生ボランティアに加え、新たに一般ボランティアも館報を通じて募集した。中学生ボランティアは舞台発表部門の運営委員の指導のもと、出演者の受付や誘導、司会、進行、道具（幕・めくり・照明）、音響・マイクの各系の業務を担当し、一般ボランティアはスタンプラリー実施や物品の仕分けなど細部にわたり文化祭の運営に携っていただいた。

文化祭に参加した中学生並びに一般ボランティアは、文化祭を通して普段接することがない地域の多くの人と接することができ、思い出に残るよい経験をしたのではないかと感じた。

今後も、地域住民と力を合わせて地域の絆を深められる伝統のある文化祭を開催していきたい。



作品展示



郷土芸能交流会



ふれ愛コンサート



舞台発表

## (5) 新規取り組み等

### ① 社交ダンス交流会

今までの社交ダンス部門では、桂萱地区内の団体のみで社交ダンス交流会を実施していたが、文化祭社交ダンス交流会の活性化並びに参加者増及び近隣地区団体との交流を図るため、今回初めて城南地区の社交ダンスクラブ（城南火曜ダンスサークル）に賛助出演していただいた。

他地区のクラブが参加するという事で、例年に比べ参加者の社交ダンスに対する意識がより高まり、常日頃の練習の成果が十二分に発揮され盛り上がりを見せた交流会となった。



社交ダンスの様子



城南火曜ダンスサークルの様子

### ② 文化祭スタンプラリー

従前の文化祭は舞台発表がメインとなっており、公民館2階にある作品展示や駐車場の団体催し物に足を運ばない来場者を誘導する仕組みとしてスタンプラリーが発案され、今回初めて作品展示や各種団体の参加ブースを回る文化祭スタンプラリーを実施した。

スタンプラリー参加者は、各ブースを回りながらスタンプをうれしそうに集めているのと同時に参加体験型のスポーツ吹き矢なども楽しみ、最後は実行委員会で用意したコンプリート賞（スタンプを全部集めた方）の綿菓子を美味しそうに味わって満足している様子だった。

来場者参加イベントとして、また会場内を隈なく回る導線としての試みとして成功だったと感じ、次回も工夫を凝らしながら実施したい。



スポーツ吹き矢の様子



コンプリート賞配布の様子

## 6 桂萱公民館自主学習グループ事業

### ①グループリーダー研修

#### (1) ねらい

①桂萱公民館で活動している自主学習グループの代表者等に研修を行うことにより、資質向上と地域の様々な活動を促進する。

②自主学習グループ会員相互の交流を図る。

#### (2) 概要

桂萱学習グループ連絡協議会のグループ代表者及び会員を対象に実施。

#### (3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	5/14(火) 6:20~18:30	野外研修 (山梨・富士山方面)	見学	—	43
2	9/17(火) 9:00~13:00	3Rバスツアー	見学	前橋市清掃施設課 ごみ減量課職員	29

#### (4) 評価と反省

学習グループ連協役員が中心となり、山梨県富士山方面への野外研修を実施した。富士山浅間神社や忍野八海などを見学することが出来、良い学習となった。全員揃っての昼食としたことで、他のグループ会員との交流が図れた。なお、参加費用については、全て参加者負担とした。

また、9月には前橋市清掃施設課、ごみ減量課に講師を依頼し、3Rバスツアーを開催した。荻窪清掃工場と六供清掃工場の工場内見学し、講義では、それぞれの施設設備の説明とごみの分別の大切さを学んだ。工場内見学では、普段見ることがない設備を間近で見て、盛り上がっていた。身近なごみが処理されている様子がわかり、分別の意識が高まったようだ。

例年、自主学習グループリーダー研修の2回目は公民館内で行うことが多いが、今回館外で行うことで、バスや施設内の移動中に異なるグループ会員同士の交流ができたように感じた。



第1回グループリーダー研修の集合写真



第2回グループリーダー研修の様子

## ②サークル見学・体験月間

### (1)ねらい

- ① 自主学習活動の地域へ向けた広報活動の支援
- ② 公民館利用グループ間の交流、情報交換の促進
- ③ 既存の学習グループの維持・拡充（健康増進・学習仲間を増やす）
- ④ 学習成果の発表・地域還元への支援

### (2)概要

桂萱学習グループ連絡協議会の45グループを対象に募集し、希望した14団体で実施することとなった。

### (3)内容

参加を希望した各グループの活動の様子が分かる写真とともにチラシを作成した。チラシは桂萱地区内の自治会と本庁管内の各自治会にも回覧を依頼した。また、市FB・HPでもチラシを掲載し、参加者を募った。

結果、昨年度から本企画を実施しているが、昨年度と今年度参加したグループの中でも、昨年度は見学・体験者が来なかったが今年度は見学・体験者が来たグループと、反対に昨年度は見学が来たが今年度は見学者が来なかったグループに分かれた。このように年により見学者数が異なるため今回来なかったグループは来年度も諦めずに本企画に参加してほしい。

参考：平成31年度・令和元年度桂萱学習グループ連絡協議会行事

回	月日	内容	参加者等
1	4/12 (金)	代表者会議	43グループ
2	5/14 (火)	第1回グループリーダー研修 (野外)	43
3	6/1 (土)	第77号連協だより発行	毎戸
4	6/9 (日)	前期公民館清掃	61
5	9/17 (火)	第2回グループリーダー研修	29
6	10/26 (土) 10/27 (日)	第39回桂萱地区文化祭	—
7	12/1 (日)	第78号連協だより発行	毎戸
8	12/15 (日)	後期公民館清掃	56
9	1/17 (金)	減免申請説明会 (予定)	45グループ
10	2/1(土) ~2/29(土)	桂萱公民館サークル見学・体験月間	14グループ
11	3/19 (木)	会計監査 (予定)	—

## 7 桂萱公民館 館報「桂萱」

### ①公民館報「桂萱」の発行

- (1) 公民館の主催事業、各種団体の事業のお知らせや事後報告、市民サービスセンター業務のお知らせ、図書館新刊図書のご案内をしている。
- (2) B4判両面印刷、毎月15日発行。他に特別号（のびゆくこどものつどい特別号）を発行している。
- (3) 桂萱地区毎戸（12,500戸/月）及び地区内の教育関係機関（小・中学校）、図書館桂萱分館に配布している。

### ②ホームページ・フェイスブックを活用した情報提供の充実

前橋市ホームページ上に桂萱公民館に関わる情報（公民館概要、取扱い業務、周辺地図、公民館部屋利用について、学習グループ一覧、館報等）を掲載。

## 8 各種団体事業・団体育成事業

### ①桂萱地区スポーツ協会 年間行事

月 日	事業内容等	参加対象	人数	会 場
6/2（日）	第53回 スマイルボウリング大会	地区住民	220	桂萱中学校
6/16（日）	第18回 ソフトバレーボール大会	地区住民	145	桂萱小学校 桂萱中学校
9/1（日）	第24回 ゴルフ愛好会コンペ	地区住民	101	赤城国際 カントリー クラブ
9/15（日）	第50回 ソフトボール大会	地区住民	220	桃ノ木川 グラウンド
10/6（日）	第60回 桂萱地区市民運動会 （市民運動会実施委員会）	地区住民	4,500	桂萱小学校
10/20（日）	第25回 グラウンドゴルフ大会	地区住民	312	石関公園 多目的広場
11/23（土・祝）	第51回 レディースバレーボール大会	地区住民	112	桂萱中学校 桂萱小学校
2/2（日）	第51回 卓球大会	地区住民	91	桂萱中学校

## ②第35回 桂萱地区のびゆくこどものつどい・ふれあいの広場

### (1) ねらい

健康で明るく育つ子どもたちを地域で祝福するとともに、子どもたちが楽しみ、互いに励ましあいながら、様々な体験をすることを通じて子どもたちの健全育成を図る。また、子どもからお年寄り、障害のある方々などが互いに交流し、ふれあいを深め、子どもたちを地域で育てるという気運を醸成するとともに、ノーマライゼーションの理念に基づいた住みやすく暮らしやすい温かい地域づくりをめざす。あわせて、被災地支援のための募金活動を実施する。

### (2) 内容

月 日	事 業 内 容 等	人 数	会 場
5/12 (日)	<p>【公民館東側駐車場・西側駐車場】</p> <p>開会式、桂萱中吹奏楽部演奏、親子運動会、クイズ桂萱、中学生チャレンジコーナー、乗馬体験、全員参加のビンゴゲーム、変形自転車コーナー、泉荘楽団楽器演奏、前橋高校大道芸部演技等、健康相談・歯磨き指導コーナー、医療機器・介護用品の展示コーナー、車椅子体験等、施設菓子類・うどんの販売、施設手芸品販売、クラフト作成、民生世代間工作・ヨーヨー釣り・県民健康科学大生のコーナー、福祉相談コーナー、健康栄養おやつ、消防コーナー（消防車・救急車の展示、煙体験、キーホルダーづくり）、警察コーナー（パトカーの展示・着ぐるみ写真撮影）、交通安全の呼びかけ、薬物乱用防止の呼びかけ、骨密度測定、バルーンアート、桂萱地区地域づくり推進協議会「ゴーヤの苗配布」、読み聞かせ・人形劇、自治会「駄菓子屋」出店、その他各種団体による模擬店等 閉会式</p>	2,800	桂萱中学校第二グラウンドおよび桂萱公民館

### (3) 評価と反省

- ①当日は晴天で多くの来場者で賑わい、予定していたプログラムを全て開催することができた。
- ②昨年に引き続き中学生が中心となって被災地支援のための募金活動を行い、来場者や参加団体の善意により多くの義援金が集まり、日本赤十字社群馬県支部へ寄附することができた。
- ③中学生ボランティアをはじめとする子どもたちの企画運営への参加について、各種団体の協力を得ながら、多様なプログラムを考えていきたい。
- ④今年度新たに小学生ボランティアを募集し、自治会長や中学生ボランティアのサポートを得ながら駄菓子屋自治会長の店長として活躍できた。



# ○前橋市公民館条例

昭和30年3月28日  
条例第24号

(設置)

第1条 社会教育法（昭和24年法律第207号。以下「法」という。）第21条の規定により前橋市に公民館を設置する。

(目的)

第2条 公民館は、市民のために実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって市民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

(名称、位置及び対象区域)

第3条 公民館の名称、位置及び対象区域は、次のとおりとする。

名称	位置	対象区域
前橋市中央公民館	前橋市本町二丁目12番1号	全市域
前橋市上川淵公民館	前橋市後閑町35番地	前橋市支所及び出張所設置条例(昭和42年前橋市条例第23号。以下「設置条例」という。)別表に定める上川淵市民サービスセンターの所管区域
前橋市上川淵公民館 上北分館	前橋市中内町7番地4	西善町 山王町 山王町一丁目 山王町二丁目 中内町 東善町
前橋市下川淵公民館	前橋市鶴光路町701番地	設置条例別表に定める下川淵市民サービスセンターの所管区域
前橋市芳賀公民館	前橋市鳥取町817番地	設置条例別表に定める芳賀市民サービスセンターの所管区域
<u>前橋市桂萱公民館</u>	<u>前橋市上泉町141番地3</u>	<u>設置条例別表に定める桂萱市民サービスセンターの所管区域</u>
前橋市東公民館	前橋市箱田町543番地1	設置条例別表に定める東市民サービスセンターの所管区域
前橋市元総社公民館	前橋市元総社町三丁目1番地1	設置条例別表に定める元総社市民サービスセンターの所管区域
前橋市総社公民館	前橋市総社町総社1583番地2	設置条例別表に定める総社市民サービスセンターの所管区域
前橋市総社公民館 桜が丘集会所	前橋市総社町桜が丘1208番地9	総社町桜が丘
前橋市南橋公民館	前橋市日輪寺町158番地	設置条例別表に定める南橋市民サービスセンターの所管区域
前橋市清里公民館	前橋市青梨子町339番地	設置条例別表に定める清里市民サービスセンターの所管区域
前橋市永明公民館	前橋市小屋原町1857番地3	設置条例別表に定める永明市民サービスセンターの所管区域

前橋市城南公民館	前橋市二之宮町1320番地	設置条例別表に定める城南支所の所管区域
前橋市大胡公民館	前橋市河原浜町480番地	設置条例別表に定める大胡支所の所管区域
前橋市宮城公民館	前橋市鼻毛石町1711番地8	設置条例別表に定める宮城支所の所管区域
前橋市宮城公民館 鼻毛石集会所	前橋市鼻毛石町647番地6	鼻毛石町
前橋市粕川公民館	前橋市粕川町西田面194番地4	設置条例別表に定める粕川支所の所管区域
前橋市粕川公民館 込皆戸集会所	前橋市粕川町込皆戸129番地1	粕川町込皆戸
前橋市粕川公民館 膳集会所	前橋市粕川町膳219番地2	粕川町膳
前橋市富士見公民館	前橋市富士見町田島866番地1	設置条例別表に定める富士見支所の所管区域

2 前橋市中央公民館は、全市域にわたる事業、公民館相互の連絡調整に関する事業その他個々の公民館に行うことが不相当と認められる事業を行う。

(昭41条例34・昭42条例27・昭43条例27・昭45条例35・昭45条例65・昭46条例41・昭47条例26・昭48条例22・昭49条例54・昭50条例19・昭53条例7・昭56条例37・昭56条例55・昭57条例7・昭58条例20・昭58条例26・昭59条例6・昭61条例34・平元条例2・平2条例23・平12条例50・平16条例19・平18条例2・平18条例35・平19条例47・平20条例48・平23条例2・平23条例32・平26条例59・平28条例58・一部改正)

(管理)

第4条 公民館は、前橋市教育委員会（以下「教育委員会」という。）が管理する。

(昭48条例22・平17条例44・一部改正)

(職員)

第5条 公民館に次の職員を置く。

- (1) 館長 1人
- (2) 主事 若干名
- (3) その他の職員 若干名

(昭58条例20・平8条例11・一部改正)

(職員の任免及び身分)

第6条 公民館職員の任免は、教育委員会が行う。

2 公民館職員の給与、服務その他必要な事項については、別に法律、命令等により特に規定された事項を除き、教育委員会事務局職員の例による。

(運営審議会及び運営推進委員会)

第7条 法第29条第1項の規定に基づき、前橋市公民館運営審議会（以下「審議会」という。）を前橋市中央公民館に置く。

2 その他の公民館に前橋市公民館運営推進委員会を置くことができる。

(平12条例5・一部改正)

(審議会の委員の定数)

第8条 審議会の委員の定数は、20人以内とする。

(平8条例11・平12条例5・平24条例17・一部改正)

(審議会の委員の委嘱)

第9条 審議会の委員は、次に掲げる者のうちから教育委員会が委嘱する。

- (1) 学校教育及び社会教育の関係者
- (2) 家庭教育の向上に資する活動を行う者
- (3) 学識経験のある者

(平24条例17・追加)

(審議会の委員の任期)

第10条 審議会の委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 審議会の委員は、再任されることができる。

(昭44条例23・平8条例11・一部改正、平24条例17・旧第9条繰下・一部改正)

(経費)

第11条 公民館の維持運営に要する経費は、一般市費、補助金、寄附金その他の収入をもってこれに充てる。

(昭44条例23・旧第11条繰上、平24条例17・旧第10条繰下)

(規則への委任)

第12条 この条例の施行について必要な事項は、教育委員会が別にこれを定める。

(昭44条例23・旧第12条繰上、平8条例11・一部改正、平24条例17・旧第11条繰下)

附 則

この条例は、昭和30年4月1日から施行する。

《 附 則 中 略 》

附 則 (平成28年9月13日条例第58号)

この条例は、市規則で定める日から施行する。

(平成29年規則第22号で平成29年4月1日から施行)

○前橋市公民館運営審議会規則

昭和30年6月13日

教育委員会規則第27号

改正 昭和37年11月1日教委規則第7号

(目的)

第1条 前橋市公民館条例(昭和30年前橋市条例第24号)第7条に規定する前橋市公民館運営審議会(以下「審議会」という。)は館長の諮問に応じ、公民館における各種の事業の企画実施につき調査審議するものとし、本規則の定めるところにより運営する。

(役員)

第2条 審議会に次の役員を置く。

- (1) 委員長 1名
- (2) 副委員長 1名

2 役員を選出は、委員の互選による。

(役員の仕事)

第3条 委員長は、会務を総理する。

2 副委員長は委員長を補佐し、委員長事故あるとき、これを代理する。

3 委員長、副委員長共に事故あるときは、委員の中で最年長者がこれを代行する。

(専門委員会)

第4条 審議会は、必要により専門委員会を設けることができる。

2 専門委員は、委員長がこれを委嘱する。

(会議)

第5条 会議は、中央公民館長の要請により委員長がこれを招集する。

2 会議は委員の半数以上の出席をもって成立し、議事は出席委員の過半数をもって決する。

(委任)

第6条 この規則施行について必要な事項は、教育長にはかり中央公民館長がこれを定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(昭和37年11月1日委員会規則第7号)

この規則は、公布の日から施行する。

○前橋市公民館運営推進委員会規則

昭和37年11月1日  
教育委員会規則第8号

改正 昭和49年4月30日教委規則第7号  
平成12年3月27日教委規則第13号  
平成13年5月28日教委規則第3号  
平成24年3月23日教委規則第6号

(目的)

第1条 この規則は、前橋市公民館条例（昭和30年前橋市条例第24号）第7条第2項により設置される前橋市公民館運営推進委員会（以下「推進委員会」という。）について定めることを目的とする。

(任務)

第2条 推進委員会は、公民館における各種事業の企画実施について調査審議し、公民館運営に協力するものとする。

(定数及び委嘱)

第3条 推進委員会の委員の定数は10人以内とし、前橋市公民館条例第9条各号に規定する者のうちから教育長に諮り、館長がこれを委嘱する。

(昭49教委規則7・平12教委規則13・平13教委規則3・平24教委規則6・一部改正)

(運営)

第4条 推進委員会の運営は、前橋市公民館運営審議会規則（昭和30年教育委員会規則第27号）の例によるものとする。

(委任)

第5条 この規則施行について、必要な事項は、教育長に諮り館長がこれを定める。

附 則

1 この規則は、公布の日から施行する。

2 前橋市公民館支館運営推進委員会規則（昭和30年教育委員会規則第28号）は、廃止する。

附 則（昭和49年4月30日教委規則第7号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成12年3月27日教委規則第13号）

この規則は、平成12年4月1日から施行する。

附 則（平成13年5月28日教委規則第3号）

この規則は、平成13年7月1日から施行する。

附 則（平成24年3月23日教委規則第6号）

この規則は、平成24年4月1日から施行する。